

2020年9月

実施責任者 各位

ホテルビジネス実務検定試験

検定本部

ホテルビジネス実務検定試験（団体受験）
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策についてのお願い

平素はホテルビジネス実務検定試験（H 検）をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの感染拡大が未だに終息しない状況にありますことから、2020年11月に予定しております検定につきまして、下記のご対応をお願い申し上げます。

文部科学省委託事業者の全国検定振興機構が策定した【民間検定試験等の実施における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン】に準じた感染拡大リスクを可能な限り解消するための運用ですので、何卒ご理解の上、ご了承の上、受験にお申込みいただきたく、お願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。

記

- ① 試験会場の受付や各教室の入り口に消毒液を設置し、手指の消毒を徹底してください。
- ② ハンドドライヤーは使用不可とし、電源を抜く・掲示を出す等の対応をお願いします。
※ 手拭きを設置される際は、共用のタオル等ではなく、ペーパータオルといった使い捨て可能な物を設置してください。
- ③ 試験監督や会場スタッフは、受験者と対面する際に、マスク着用の上、アクリル板設置かフェイスシールド・ゴーグル等で目を保護した上でご対応ください。
- ④ 受験者が会場に到着したら、密になることを避け、受付をせずに、直接席に向かわせてください。
尚、受験票を忘れた場合、手引きに従って再発行してください。本人の確認が取れない場合、試験を受けることはできません。
- ⑤ 午前・午後問わず、新たな受験生を受け入れる前に、ドアノブ・机・椅子等の接触頻度が高い場所について、拭き取り消毒を徹底してください。
- ⑥ 受付やトイレ等行列ができる可能性がある場所には、可能な限り、床に整列場所を示すシールを貼る等、2m（最低1m）の間隔を空けて整列させるようにしてください。
- ⑦ 受験者には、私語・会話を控え、試験終了後は速やかに退室するよう案内してください。
- ⑧ 試験会場等で受験者を案内する際には、必要に応じてマイク等を使ってください。
※ マスクを外して大声で案内する、といったことはしないでください。

- ⑨ 試験会場は、30分に1回（5分間・窓を全開）を目安に換気してください。
- ※ 窓が無い部屋では、換気扇を回し続ける、出入り口を常時開けておく等の対応をお願いします。
- ※ エアコンは室内の空気を循環させているのみで、室内の空気と外気の入れ替えを行っていない為、エアコン使用時にも換気してください。
- ⑩ 受験者へは試験会場内での常時マスクの着用を徹底させてください。試験会場でマスクの着用にご協力いただけない場合は、試験を受けることはできません。マスクを忘れた受験者には、近隣のコンビニエンスストア等でマスクを用意してから再来場するようご案内ください。
- ⑪ 試験中にひどく咳が出る等、体調不良者が生じた際には、以下の対応をお願いします。
- ・体調不良者の試験を中止させ、教室から退出するように案内する。
 - ・試験教室では十分な換気を実施する（最低5分は窓を全開）。
 - ・実施報告書にその旨記載し、検定本部に報告する。
- ⑫ 試験官、運営スタッフ同士でも、会話は必要最低限を心掛けてください。
- ⑬ 1つの試験会場（教室）に案内する受験者数を、各会場の定員の半分にし、座席の間隔を確保（最低1m）してください。
- ⑭ 試験当日、以下の場合は来場をご遠慮願います（その場合でも受験料返金には対応しておりません）。
- ・発熱（「37.5℃以上」もしくは「平熱+1.0℃」）している場合
 - ・咳、のどの痛み、強いだるさがある場合
 - ・下痢をしている場合（持病や食あたり等を除く）
 - ・息苦しい場合
 - ・味がしない・においがしないなどの症状がある場合
 - ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国への訪問歴がある場合、また、そのような方との濃厚接触がある場合
 - ・過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された方との濃厚接触がある場合
 - ・過去2週間以内に同居している方に新型コロナウイルス感染が疑われた場合
 - ・その他体調が悪い、医師から受験を止められている場合

以上